

事業番号	04 05 04	事業改善シート（28年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	海外県人会連携事業			担当課	部局	県民文化部	
					課・局・室	国際課	
総合5か年計画	プロジェクト				E-mail	kokusai@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	2ー2 協働、人権尊重、男女共同参画社会の実現 4 国際化の推進		実施期間	S58 ~		
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針						
	施策展開	2ー(3) 知の集積と教育の充実 ア魅力ある高等教育の充実 (イ)産学官連携による県内大学の教育・研究の充実と県内就職率の向上 4ー(2)信州に根付くつながりの継承 (ウ)文化・芸術・スポーツ活動等による地域の活性化					

1 事業の概要

目指す姿	○本県出身の移住者の移住先社会における地位向上、更に、本県と現地社会との友好関係を促進する。 ○本県と現地社会との架け橋となる人材育成に貢献する。											
現状（予算編成時）	○運営費の補助等により、県人会の活動（日系イベントにおいて長野県ブースを出展し、長野県を紹介する等）、及び、 現地での日本語教育を支援している。 ○県内企業が現地の展示会等に参加する際、情報交換・懇談会を開催する等、現地の情報を提供いただいている。 ○県人会員が一時帰国の際に県庁を訪問し、現地の情勢等について情報提供を行っている。											
県が関与する理由	県関与の必要性あり			【左記の説明、根拠法令等】								
	県民との協働による実施： 実施中			○海外への移住については、県が推進した経緯があり、責任を持って実施する必要がある。								
成果目標・事業内容	① 成果目標（H28）											
	○海外県人会の安定した運営の継続（定期的なイベント開催等） ○日本語学校の運営の継続（日本語学校数 3校）											
	② 事業内容（単位：千円）											
	項目		実施方法	H28事業実績		H28		H29				
						（当初）	（決算）	（当初）				
	海外県人会運営費補助金		補助金	海外県人会（ブラジル、アルゼンチン）の運営支援のため補助金を交付した。		1,824	1,806	1,824				
				合計		1,824	1,806	1,824				
事業コスト	区 分（単位：千円）	27年度	28年度	29年度	成果目標の達成状況							
	予算額	前年度繰越				項目	H26末	H27末	H28			H29目標
		当初予算	1,824	1,824	1,824				目標	成果	達成状況	
		補正予算				日本関連イベントへの出展、参加	3回	3回	3回	3回	達成	3回
		合計（A）	1,824	1,824	1,824							
	Aの財源	一般財源	1,824	1,824	1,824	日本語学校の運営	3校	3校	3校	3校	達成	3校
		県債										
		国庫支出金				研修員派遣事業の活用	1人	1人	1人	1人	達成	1人
		その他	0	0	0							
	決算額（B）	1,812	1,806									
概算人件費	職員数（人）	0.20	0.20	0.20								
	概算人件費（C）	1,655	1,583	1,583								
概算事業費（B（A）+C）		3,467	3,389	3,407								

目標に対する成果の状況	海外県人会に補助金を交付することにより、本県出身者による日系人社会の発展と友好関係の促進とともに、移住者子弟（ブラジルの日本語学校3校合計87名）に対する日本語教育の普及を図ることができた。 また、ブラジルから1名の海外技術研修員の派遣受入、メキシコでは長野県企業の海外展示会出展時にあわせ現地事情の説明を県人会からいただくなど、交流を図ることができた。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	海外県人会は、長野県にルーツがあることの歴史を重視しており、世代交代が進む中でも、日本と海外との架け橋として県人会との関係を維持していく必要がある。当該事業に加え、県の各種事業が海外で実施される際においても、県人会とのネットワークは重要である。また、日本語学校の運営は長野県・日本の良さを次の世代につなげていくものであり、国の施策等も活用しながら日本語学校への長野県教員の派遣についても検討していく。